

安全衛生方針

安全衛生活動は、企業経営の基盤であり、わが社で働く人々の労働安全衛生リスクの低減を図るよう企業活動の中で安全衛生管理を徹底し、安全で快適な職場環境づくりと社員の健康保持増進に努めます。

1. 安全衛生関係法令および社内基準を遵守し、より一層の安全衛生管理に努めます。
2. 過重労働及びメンタルヘルスによる健康障害を防止するため、長時間労働者の管理の強化、産業医面談の積極的支援など衛生管理体制の充実を図り、社員の健康確保対策を推進します。
3. 全社員とのコミュニケーションを図り、全員参加の安全衛生活動を実行していきます。
4. 社員教育および社内広報活動を通じて、安全衛生意識の高揚に努めます。
5. 安全衛生活動の実行に当たっては、適切な経営資源を投入し、効果的な改善を継続的に実施します。

2019年 6月

日本コンピュータシステム株式会社

代表取締役社長 栗田 昭平